

消防防災分野において有効に活用できると認められる
「消防防災製品等」の推奨

消防防災製品等推奨品
 (一財)日本消防設備安全センター



一般財団法人日本消防設備安全センターでは、平成29年4月4日付けで、災害等の非常時に安全な飲料水を確保する目的で使用する非常用浄水装置を次のとおり推奨しました。

システム・機器名	非常用浄水装置
システム・機器型式記号	エモータブル・MW500
申請企業名	前澤化成工業株式会社
推奨番号	推防災第37号
推奨年月日	平成29年4月4日
推奨の有効期限	令和2年3月31日

非常用浄水装置 エモータブル

「エモータブル」は災害などのもしもの時に安心で安全な「飲料水」を確保できる非常用浄水装置です。

安全性

様々な水源から飲料水をつくれる安全で高性能の逆浸透膜を採用。

実用性

電源がいらぬ手動式ポンプ

コンパクト性

場所をとらないコンパクトケース

◎前澤化成工業株式会社

エモータブルの製品仕様

※画像はイメージとなります。内容物・仕様は予告なく変更になる場合がございます。

安全にのびのび飲めるために必ずお読みください

注意事項

1. 電源スイッチをONにする前に、必ず電源スイッチの位置を確認してください。
2. 電源スイッチをONにした後、必ず電源スイッチの位置を確認してください。
3. 電源スイッチをONにした後、必ず電源スイッチの位置を確認してください。

- TDS (水質測定器)メーター
飲水やつくった飲み水の品質を確認できます。
- オレンジチューブ
フィルターを透過できなかった汚水を汲み取ります。
- 透明チューブ(ストレーナー付)
汚水をポンプへ送り込みます。
- ステンレス蛇口
飲み水の出口です。
- チューブ着脱工具
チューブの取り付けや取りはずしに使用します。
- 足ふみ台
ポンプを操作する際に使用します。
- ポンプハンドル
ポンプを操作する際に使用します。
- ポンプ
汚水をフィルターへ送り込みます。

逆浸透膜の構造

圧力を加えた原水は、ロール状に巻かれた逆浸透膜を透過することで不純物が除去され、純水は、フィルター中心のチューブに集められます。膜を透過できない不純物を含んだ水は、廃水として排出されます。この純水と廃水に分離するメカニズムが逆浸透システムです。除去性能が高く、最も安心できる浄水技術です。

品名	非常用浄水装置エモータブル
浄水方式	逆浸透方式
駆動方式	手動によるポンプ加圧式
フィルター	・セディメントフィルター(10インチ5μmPPフィルター) ・逆浸透膜 (RO膜500GPD)
浄水量	1リットル/分(水温25℃) (注1)
サイズ	製品: 幅350mm×奥行220mm×高さ512mm 梱包箱: 幅415mm×奥行314mm×高さ607mm
重量	8.5kg (梱包重量)

(注1) 浄水量は水温25℃時、また浄水量は電圧変動による変動で多少異なる場合があります。

本製品「非常用浄水装置」は、電源を使用しない手動式ポンプ及び浄水処理能力の高い逆浸透膜を利用したコンパクトサイズの浄水装置で、次に掲げる特長、構造及び機能を有するものである。

1 特長

- (1) 災害時の停電にも対応可能な、電源を必要としない手動式ポンプを採用している。
- (2) 逆浸透膜により様々な水源から飲み水を造ることができる。
- (3) 大型の逆浸透膜の採用により、毎分1リットルの飲み水を造ることができる。
- (4) TDS（水質測定器）メーターで、原水や造った飲み水の水質を確認できる。
- (5) ケースに収納することで場所を取らず、容易に持ち運びできる。

2 構造・機能

- (1) 非常用浄水装置で浄水した飲み水は、水道法の水質基準に適合している。
- (2) ケースに本体と付属品がすべて収納されている。
- (3) 水をろ過する本体、原水を本体に送るための手動式ポンプ及び本体と手動式ポンプとを接続するチューブにより構成されている。
- (4) 本体は、浄水するためのフィルター、3つの接続口（原水の取入口、飲み水の取出口、廃水の取出口）、圧力計及びバルブコックにより構成されている。
- (5) フィルターは、粗ゴミ、鉄サビ、砂、泥などを除去するセディメントフィルターと、安全な飲み水を作る逆浸透膜により構成されている。
- (6) 足踏み台で固定された手動式ポンプハンドルを上下に操作することで原水がフィルターに送られ、飲み水と廃水とに分けられる。
- (7) 原水を取り入れるためのチューブには、ストレーナーがついている。
- (8) 飲み水の取出口には、ステンレス蛇口が取り付けられる。
- (9) 原水や飲み水の水質を測定するTDSメーター、原水汲み上げ用折りたたみバケツ及び除菌ウエットティッシュなどが付属されている。

3 付帯事項

- (1) 海水、アルコール、糖分や塩分の含まれる清涼飲料水及び45℃以上の温水を使用しないこと。
- (2) 出始めの飲み水は、1リットル以上捨てること。また、廃水は飲まないこと。
- (3) 飲み水は、作り置きしないこと。
- (4) 一度使用した後、最後の使用から24時間以上経過して再使用しないこと。
- (5) 浄水装置の性能を維持するために、2年6か月を目安にフィルター交換等のメンテナンスを実施すること。

本推奨製品に関するお問い合わせ先

・一般財団法人日本消防設備安全センター

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-16 日本消防会館7階

TEL 03-3501-7910 FAX 03-3509-1194

・前澤化成工業株式会社 特販営業部

〒136-0071 東京都江東区亀戸2-22-17 日本生命亀戸ビル

TEL 03-6807-0744 FAX 03-6807-0746

URL <http://www.maezawa-k.co.jp>